

環境モデル都市 円卓会議 会議録

部 会 名	ISOのまちづくり円卓会議		記 入 者	山田(さくら保育園)
開催回数	第3回			池崎(市役所)
開催日時	平成21年9月29日(月)13時30分～15時			
開催場所	市役所秋葉2階ラウンジ			
出 席 者	所属	名前	所属	名前
	推進委員・ISO監査委員	齋藤 潔	地域婦人会	前田チヅ子
	推進委員・青年会議所	渡邊 亨	市環境対策課	一期崎
	ごみ減量女性連絡会議	大迫紘子	市教育総務課	岩井
	水俣さくら保育園	山田誠次	市商工観光振興室	水田
	市環境モ推進課	川野	市環境モ推進課	池崎
	出席者 計 10名			
欠 席 者	山海館(旅館)	松永	推進委員・校長会	齋所敬三
	水俣高校	佃 隆樹	商工会議所	小島 真一
	欠席者 計 4名			
内 容	1. 進行役から開会の挨拶			
	2. 各自治体の家庭における省エネ対策の取組状況について			
	事務局) 家庭版ISOの取り組みは、青年会議所で始まった。ごみ女連で審査し、水俣市長が認定するというもの。認定の有効期間は3年間としている。			
	●各自治体の環境家計簿の取り組みを紹介 【資料① 環境家計簿参考資料】			
	●水俣市の家庭版環境ISO検討事項について 【資料② 「エコ路人」検討資料】			
	課題1. 毎月の記録項目			
	・主要6項目は外せない。(電気、ガス、水道、灯油、ガソリン、軽油)			
	・太陽光発電の売電量などもオプションで追加するとよい。			
	・ごみについては、レジ袋の有料化やゼロ・ウェイスト宣言などがあり、水俣市の一つの特徴になる。燃えるものだけオプションで入れてはどうか。			
	⇒主要6項目+オプション(太陽光発電・燃えるごみ)			
	課題2. CO2の排出量は算定できるようにする。			
	課題3. 金額も記入できるようにしたほうが、意欲が上がる。			
	課題4と5. 毎月の行動チェック項目			
	・自己反省を促すため、節約するポイントを意識づけるためにあった方がよい。			
	・月ごとに5つ以上、年度ごとに詳細なチェックができるようにする。			
・毎月のチェック項目として、その月に気をつけてもらいたいことを出すのはどうか。				
・評価方法は、○、△、×の三評価。				
課題6と7. データ入力によって自動計算やグラフが作成できるようなシステムの導入				
・紙ベースとデータベースの両方があった方がよい。				
・市のHPからダウンロードできるようになるのが理想的。				
・技術的な話なので、内部で検討。				
課題9. 登録世帯の増やし方				
・目標: 年度ごとに700世帯、新規に登録してもらう。				
・既存の取組である「我が家のISO」は、約80世帯が登録している。				
・学校ISOと関連させて、子どもの入学～卒業時には必ず登録してもらうようにする。				
・まず市役所職員で取り組み、それから関係団体に広げていくのがよい。				
・全世帯に配布するのは、費用対効果がよくない。				
・取り組んでいる世帯は、玄関先にシールを貼るといった、目に見えるPR方法があるとよい。近所での話題づくりになる。				
・自治会をモデル地区として指定するなど、競争できるようにするとよい。				
課題10. 水俣市でもコンテストを実施できないか。				
・加入世帯間での比較は難しいので、前年度からどれだけCO2を減らせたかといった内容になるのでは。				
・コンテストは実施した方がよい。今後検討していく。				

内 容	課題11. 登録世帯の把握は、登録用紙を市に提出してもらう。 課題12. 各世帯の取組内容の審査 ・各世帯での意識づけが目的なので、自己宣言、自己評価とする。市で調査するようなことは物理的に困難。 ・各家庭におけるCO2の排出量を予測するために、きちんと数値データを提出してもらうモニターの募集は必要。コンテストを実施するのであれば、そのモニターを対象として行うことも考えられる。 ・モニターになってくれた人には、何か得点があるとよい。 課題13. 審査は自己宣言・自己評価のため、不要。 課題14. 今後の予定 その他 ・環境家計簿は、年度途中からでも参加できるような記入形式にするのがよい。 ・p.11の宣言項目と取組項目との違いが不明瞭。宣言文はこちらで準備しておき、取組項目だけ選んでもらう方が、参加しやすい。宣言文は、書きたい人だけ加筆できるようにすればいいのでは。 ・水俣市家庭版環境ISO「エコ路人」という名前が長く、難しい印象。世帯で取り組むので、エコ路人という一人称は不適切なのでは。「エコショップ」のように、わかりやすいキャッチコピーがほしい。 ・環境家計簿がもらえるというだけでも、取り組み意欲がわくようなデザインになるとよい。 ・環境家計簿を1年間つけて申請すると、ご褒美がもらえるような仕組みがあるとよい。 3. 市民講座の案内 【資料③ エコドライブ講習会開催！】
次回開催日等	10月26日(月)13:30～ ※ 家庭版ISOのわかりやすいキャッチコピーを考えてくる。